

広報広域

# すいど



## topics

**特集** 暮らしを支える水道の復興を  
目指して

- ・ 企業団議会報告／平成26年第3回定例会  
平成27年第1回定例会
- ・ 水道に関する作品コンクールの開催について

2015 Spring  
No.134

<http://www.ishikousui.or.jp>  
e-mail [soumu@ishikousui.or.jp](mailto:soumu@ishikousui.or.jp)



# 特集

# 暮らしを支える水道の復興を目指して

現在、国、県及び構成市の石巻市・東松島市では、被災した方々が一日も早く普段の生活を取り戻すため、復旧・復興計画に基づいた各種事業を推進しています。

当企業団においても、安心安全な水道水の安定供給体制を確立するため、復旧・復興事業を重点事項として取り組んでいます。

また、東日本大震災が水道事業経営に与えた影響は大きく、将来に向けた経営の健全化を図っていくため、効率的・効果的な事務事業の実施に取り組んでいます。

今回の特集は、企業団が取り組んでいる復旧・復興事業の内容について紹介します。

## 水道施設の災害復旧

東日本大震災により被災した多くの居住地や道路、河川、港湾・漁港施設などについては、国、県及び構成市の石巻市・東松島市が各復旧・復興計画に基づき、事業を実施しています。

企業団の水道施設の災害復旧工事は、各機関が行う事業に併せて実施しており、工事の着手時期、工事工程、施工手順については、各機関と協議を進めながら、着実に進んでいます。



— — — 水道管布設状況

●各機関が実施している復興事業は下記のとおりです。  
漁業集落防災機能強化事業／漁港施設災害復旧事業／農地海岸堤防復旧事業／道路災害復旧事業／臨港道路災害復旧事業／海岸災害復旧事業／防潮堤災害復旧事業／臨港道路・防潮堤災害復旧事業／漁業集落防災機能強化事業／震災復興防潮堤事業／防災集団移転促進事業など

## 蛇田浄水場移転復旧事業

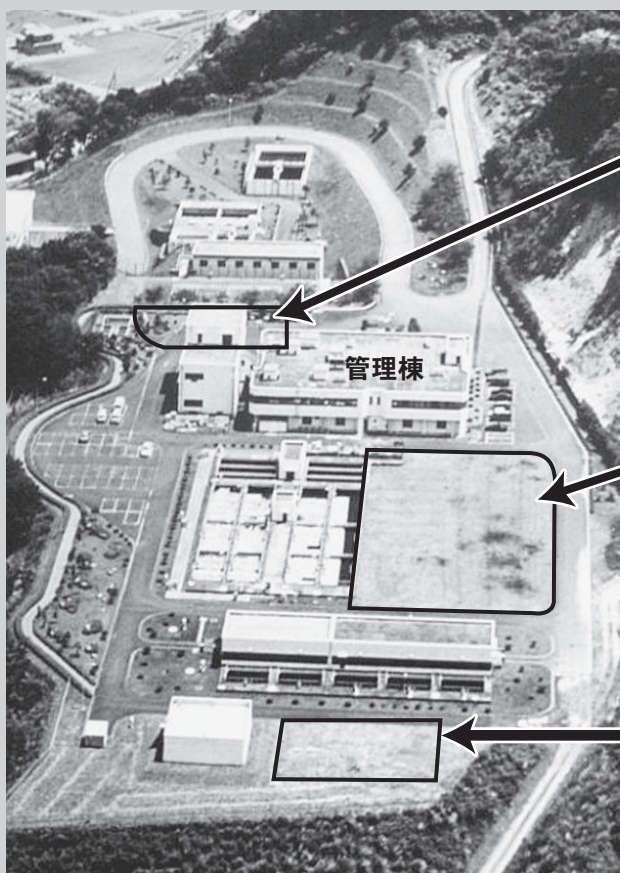
この事業は、東日本大震災により甚大な被害を受けた蛇田浄水場の機能を須江山浄水場に移転復旧するもので、平成 28 年度の完成を目指して事業を進めています。

また、より災害に強い施設とするため、既存施設についても耐震化対策を実施します。

完成後の浄水処理能力は、一日当たり 8 万立方メートルとなり、石巻市と東松島市の約 14 万人に供給する企業団で一番大きな浄水場になります。

### 【新たに増設した施設の進捗状況】

須江山浄水場  
(着工前)



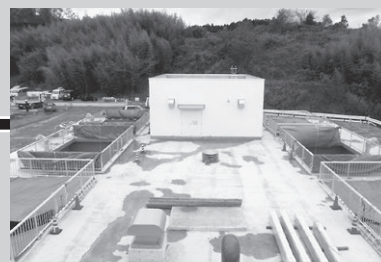
送水ポンプ棟



沈澱池



ろ過池



※建物については工事が完了し、現在は機械・電気設備の工事を行っています。

#### ◆耐震化対策

より災害に強い施設とするため、須江山浄水場の既存施設についても耐震化対策を実施しており、完成後には、企業団全体の浄水処理施設の耐震化率が 73% に上昇します。

#### ◆炭酸ガス注入設備

原水（川の水）に含まれる砂や泥などを取り除きやすくするために、炭酸ガスを注入し pH 値を調整する設備で、浄水処理の効率を更に高めるため、新たに導入します。

#### ◆太陽光発電設備

須江山浄水場を災害時の応急給水活動の拠点とするため、太陽光発電設備を新たに設置します。再生可能エネルギー設備の導入により、環境負荷の低減にもつながります。



新たな取り組み

# 企業団議会報告



# 議会 COUNCIL

## 平成26年第3回定例会

平成26年企業団議会第3回定例会は12月3日の1日間の会期で開会されました。

「平成26年度石巻地方広域水道企業団補正予算」ほか2議案が審議され、原案のとおり可決されました。

### ◆第10号議案

石巻地方広域水道企業団職員の配偶者  
同行休業に関する条例

地方公務員法の一部改正により、新たに配偶者同行休業制度が設けられたことに伴い、石巻地方広域水道企業団職員の配偶者同行休業に関する条例を新規に制定しようとするもので、職員が外国で勤務等をする配偶者と3年を超えない範囲内の期間で生活を共にする場合、職員としての身分を保有したまま職務に従事しないことを認めるものです。

※第10号議案についての質疑はありませんでした。



### ◆第11号議案

石巻地方広域水道企業団職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例

職員の配偶者同行休業に関する条例の制定に伴い、職員の育児休業等に関する条例の一部に改正を要すること、これまでに該当事例がなく改正を見合わせていた非常勤職員に関する部分を併せて改正するものです。

※第11号議案についての質疑はありませんでした。

### ◆第12号議案

平成26年度石巻地方広域水道企業団補正予算(第3号)について

補正の主な理由は、①本年8月7日人事院が民間給与との格差を解消するため、若年層に重点を置きながら俸給表の水準の引上げと、ボーナスの年間支給月で0・15月分の引上げを主な内容として勧告した国家公務員の一般職の職員の給与改定をベースに、構成市の動向も考慮した中での給与改定及び人事異動等に伴う給与に係る不用額が生じたこと。②福島第一原子力発電所事故に伴う平成24年度分の損害賠償金額が確定したこと。③東日本大震災に係る災害復旧費補助事業の特例査定の一部保留解除に伴い災害復旧工事が発

生し、修繕費並びにその財源を増額する必要が生じたことにより、補正したものです。

※第12号議案についての質疑はありませんでした。

## 一般質問

第3回定例会の一般質問では、1名の議員から質問が行われました。その要旨と答弁を紹介いたします。

### 蛇田浄水場の跡地について

**問** 移転後の蛇田浄水場の跡地利用について伺う。

**答** 内部組織の主要施設跡地利用等検討委員会が取りまとめた報告書では、継続使用する管路用地や防災拠点施設などへの利活用は考えられるものの、敷地全てを企業団が利活用することは困難であるため、周辺地域の環境に配慮した有償貸付も併せて考えています。

しかし、構造物等の撤去に多額の費用が見込まれることや敷地には国有財産が含まれているなど、課題が山積していることから、今後も引き続き検討していきます。

## 職員の不祥事について

**問** これまでの飲酒運転根絶に向けた具体的な取り組みについて伺う。

**答** 平成19年1月に、職員の飲酒運転に係る懲戒処分基準の施行及び飲酒運転防止マニュアルを策定し、その後、懲戒処分の基準を明確かつ総合的なものとする「職員の懲戒処分の基準に関する要綱」を作成し、全職員に周知してきました。

また、懇親会の場などでは、飲酒運転根絶を唱えることを慣例化するなど、飲酒運転根絶に向けた取り組みを行ってきたところです。

**問** 再発防止策と職員に対する指導について伺う。

**答** 企業団職員として、信用を失墜させる行為のないよう、常に細心の注意を払い、特に自動車の運転については、交通規則の遵守について公私にわたり留意するよう、服務規律の確保及び職員の綱紀肅正を徹底していきます。

## 平成27年第1回定例会

平成27年企業団議会第1回定例会は2月3日から2月5日までの3日間の会期で開会されました。

「平成27年度石巻地方広域水道企業

団予算」ほか1議案が審議され、いずれも原案のとおり可決されました。

## ◆第1号議案

平成27年度石巻地方広域水道企業団予算

平成27年度予算は、前年度に引き続き東日本大震災に伴う災害復旧・復興関連事業に重点を置き、長期的に安定した水道水の供給体制の確立と将来の基礎を再構築することを基本に編成しました。

水需要に関しては、事業の再開及び被災者の生活再建、更には復興需要等により、震災後の落ち込みから一時的に増加傾向を示していましたが、時間の経過とともにその傾向も鈍化してきており、本格的な水需要の回復には時間がかかるものと予測され、大変厳しい経営状況が続くと見込まれます。今後も、なお一層の効率的経営に努めていきます。

なお、予算の主な内容については、7ページのとおりです。

## 漏水対策について

**問** 漏水状況と漏水対策について伺う。

**答** 有効率については、震災前に比べて大幅に低下していることから、第7次漏水防止対策基本計画に基

づき、給水区域全域の漏水調査を実施し、増加している漏水量の減少に努めています。

今後においても、漏水は大きな損失となるので有効率の向上に努めます。

## 老朽管の更新計画について

**問** 耐用年数が過ぎた水道管の取替えについては、その財源確保のために水道料金を急激に値上げすることがないよう、計画的に実施すべきと思うが見解を伺う。

**答** 老朽管の更新については、現在は復興事業に重点を置いていることから、震災前の石綿セメント管更新事業は中断しているものの、復興事業や改良事業に併せて老朽管・石綿セメント管等の更新を実施しています。

今後は、復興事業が一段落した時点で、老朽管の改良へシフトし計画的に実施していきます。

## 経営基盤の強化について

**問** 経営基盤の強化を目的とした施設の統廃合や組織体制の見直しとあるが具体的な内容を伺う。

**答** 施設の統廃合や組織体制の見直しについては、これまでに合併旧町の営業所の統廃合や蛇田浄水場からの集中管理を、更には水道料金等徴収業務委託による営業部門の本部への統合などを実施してきました。

今後は、管理事務所及び営業所の本部への統合や浄水処理業務の一部委託などを検討し、経営基盤の強化を図っていきます。

## 被災水道管の復旧状況について

**問** 被災水道管の復旧状況について進捗率を伺う。

**答** 構成市等の各復興事業に併せて水道管の布設等を進めており、災害査定を受けた管路延長478kmのうち約19kmを復旧し進捗率は3・9%になります。

## 水道管布設等の要望について

**問** 水道管布設等の要望に対する今後の方向性を伺う。

**答** 新たな配水管の布設については、給水人口や給水量を調査していきます。

また、給水不良個所があれば、配水管の布設替え等により、給水改善を行っていきます。

## 地球にやさしい水道事業について

**問** LED照明の採用や再生可能エネルギー導入の可能性を検討するところがあるが具体的な内容について伺う。

**答** 平成27年度では、須江山浄水場を応急給水拠点として、再生可能エネルギー導入補助事業を活用し、防

災拠点施設とする必要最小限の太陽光発電設備の設置を計画しています。計画内容は、発電量13kwのソーラーパネルと25kwhの蓄電池を設置します。

また、須江山浄水場の新しい照明設備は全て高効率照明設備を設置する計画です。



### 企業団職員分限懲戒審査会について

**問** 職員の懲戒処分に伴う企業団職員分限懲戒審査会の内容について伺う。

**答** 企業団分限懲戒審査会は、企業団の事務局長以下の課長等の管理職で構成しており、審査会では、酒気帯び運転の動機、過失の度合、企業団等に与えた信用、損害の程度、行政処分並びに刑事罰の内容や他の公共団体における事例などを総合的に審査し、停職3ヶ月の処分を決定しました。



### ◆第2号議案

平成26年度石巻地方広域水道企業団補正予算(第4号)

補正の主な理由は、①上水道、簡易水道の災害復旧事業及び改良事業において、災害復旧事業の特例査定に係る一部保留解除及び関係機関との各工事工程の調整等に伴い、本年度事業費及びその財源額を変更する必要があること。②継続費を設定している上水道の簡易水道施設整備事業及び簡易水道の鮎川統合施設整備事業において、東日本大震災の影響により各施設整備計画を見直すことから、本年度事業費及びその財源額並びに継続費の総額、年割額及び期間を平成27年度まで変更する必要が生じたこと。③今回の補正に伴い、消費税を再計算した結果、納税消費税額等に変更が生じたことなどにより、補正したものです。

※第2号議案についての質疑はありませんでした。

### 一般質問

第1回定例会の一般質問では、2名の議員から質問が行われました。その要旨と答弁を紹介します。

### 平成27年度の経営方針について

**問** 前年度の経営方針とほとんど変わり、感動と協力が得られるような方針でなければならぬと思うが見解を伺う。

**答** 構成2市の復旧・復興事業で、生活基盤となる住宅再建に対する水道施設の整備を最優先として取り組むとともに、企業団の新水道ビジョンについて検討していきます。

### 広報紙のあり方について

**問** 広報紙を活用した情報提供に努める点があるが、議会の論議を通じて企業団の活性化を図るためにも、広報紙のあり方を改める考えについて伺う。

**答** 当企業団では、議会活動だけをお知らせする「議会だより」は現在発行していませんので、今後現行の広報紙の充実と併せ、議会活動等に関する広報については議会事務局と協議検討していきます。

### 北上、白浜地区の水道設備について

**問** 北上、白浜地区の復興住宅における水道の設置について見解を伺う。

**答** 白浜地区の復興住宅が使用している井戸が、宮城県防潮堤建設で支障となり利用できなくなるもので

あり、宮城県と復興住宅関係者との協議を踏まえて、宮城県及び関係機関と協議の上対応を考えていきます。

### 財政収支見込みにおける人口動向について

**問** 財政収支見込みでは、平成36年度の純損益で7億4千7百万円の黒字を見込むも、27年度以降の人口動向も試算せず作成していることから、早急に人口動向を把握し、財政収支見込みを修正すべきと思うが見解を伺う。

**答** 財政収支見込みにおける水道料金収入の算定に当たっては、人口動向をはじめ、過去の実績や地域経済の動向等を加味して算定すべきと考えます。

しかしながら、企業団の業務量として試算する給水人口は、構成市の住民基本台帳を基に算出しており、今後の人口動向については策定中とのことから、人口動向を加味せず算定したところではあります。

### 国や県との連携について

**問** 今後、円滑な事業運営とするためには、国や県との太いパイプを構築するための努力をどういうふうと考えているか伺う。

**答** 厚生労働省、宮城県とは、常に連絡を密にし、色々な面で協議を続けてきています。

また、当企業団は、日本水道協会宮城県支部の事務局を担っており、各団体との連携体制についても充実していきたいと考えています。

**お客さまセンターの場所について**

**問** 水道料金収納委託事業の事務所設置場所について伺う。

**答** 受託事業者の石巻地方水道サービス共同企業体より、企業団に近い石巻市内に設置するとの受託事業者からの業務提案があり、現在業務を行っている場所「石巻市蛇田字新下沼」に決定しました。

**水道料金体系の見直しについて**

**問** 現行水道料金体系の現状維持の見直しについて伺う。

**答** 財政収支見込みにおける水道料金収入見込み額は、震災前に対し現在9割ほどの回復状況ですが、現行の水道料金体系により算定したところであり、平成36年度までの期間でも震災前の水準までの回復は厳しいと見込んでいます。  
しかし、震災復興と再生の大変な時期ですので、現行の水道料金体系はできるだけ維持していく事業運営に努めていきます。

**健全な財政運営について**

**問** 石巻市長という多忙な状況で、企業長として健全な財政運営は大丈夫なのか伺う。

**答** 被災した蛇田浄水場の移転復旧事業について、企業長として震災直後から積極的に要望活動を実施し、国に災害復旧事業として認められました。

また、震災後の経営状況は、水道料金収入の大幅な減収などにより、大変厳しい状況となっておりますが、災害復旧・復興事業を重点事項として、迅速かつ、効果的に進めるとともに、経営の安定化のため事務事業の効率化を進めるなど、できる限りのことは引き続き対応してまいります。

**野蒜、宮戸地区の配水管について**

**問** 野蒜、宮戸地区の配水管の増口径の計画概要について伺う。

**答** 海苔養殖が盛んな宮戸地区へ供給する管路については、震災以前から道路改良等に併せて、配水管を増口径しながら整備・更新してきました。また、宮城県及び東松島市が実施する災害復旧・復興事業としての道路の高上げ整備に併せて、企業団の災害復旧事業として配水管の増口径を計画しています。

平成27年度  
**予算のあらまし**  
(上水道と簡易水道の合計)

◆収益的収入及び支出

水道水を供給する日常の経営活動から生じる収入額と支出額を計上しています。

収入		(単位：千円)		
科目	年度	平成27年度	平成26年度	増減
水道料金		5,027,019	4,945,832	81,187
その他		900,355	916,741	△16,386
特別利益		729,021	365,438	363,583
合計		6,656,395	6,228,011	428,384

支出

(単位：千円)

科目	年度	平成27年度	平成26年度	増減
人件費		898,926	830,954	67,972
修繕費		381,880	362,219	19,661
動力費		301,657	282,330	19,327
薬品費		129,232	134,469	△5,237
減価償却費		1,945,942	1,928,517	17,425
支払利息		218,447	231,153	△12,706
消費税納税額		93,000	154,000	△61,000
その他		1,430,226	1,697,168	△266,942
特別損失		341,251	1,595,683	△1,254,432
合計		5,740,561	7,216,493	△1,475,932

◆業務の予定量

項目	年度	平成27年度	平成26年度	増減
給水栓数	(栓)	78,286	77,592	694
年間総配水量	(m <sup>3</sup> )	24,955,000	24,882,000	73,000
一日平均配水量	(m <sup>3</sup> )	68,370	68,170	200

◆資本的収入及び支出

水道施設の建設や改良に関連する収入額と支出額を計上しています。

収入

(単位：千円)

科目	年度	平成27年度	平成26年度	増減
企業債		1,303,600	1,890,400	△586,800
出資金		46,797	64,398	△17,601
補助金		2,565,851	5,551,475	△2,985,624
その他		1,240,264	1,358,651	△118,387
合計		5,156,512	8,864,924	△3,708,412

支出

(単位：千円)

科目	年度	平成27年度	平成26年度	増減
簡易水道統合施設整備事業費		98,930	154,800	△55,870
鮎川統合簡易水道施設整備事業費		38,100	12,050	26,050
災害復旧事業費		2,806,400	2,083,000	723,400
蛇田浄水場移転復旧事業費		2,785,734	7,726,367	△4,940,633
改良費		1,436,393	843,443	592,950
企業債償還金		745,205	761,698	△16,493
その他		32,733	33,733	△1,000
合計		7,943,495	11,615,091	△3,671,596

※資本的収入及び支出で、支出に対する収入の不足額は、損益勘定留保資金（現金の支出を伴わず内部に留保される資金）などで補てんします。

## 平成27年度の主な事業と施策

### ▼市町合併に伴う水道施設整備事業

東日本大震災の影響により、整備する地域の居住地区や人口動態が定まらず、計画給水量や施設能力の算定がでないことから、各事業を一時中断し、事業計画を見直します。

各事業の再開については、構成市の復興事業の進捗状況に併せて、新たな施設整備計画を策定し実施する予定です。

### ・簡易水道統合施設整備事業

牡鹿地区及び北上地区の一部を上水道化するため、平成19年度から9ヶ年の継続事業で進めており、最終年度となる今年度は、送・配水管詳細設計修正業務などを予定しています。

### ・鮎川統合簡易水道施設整備事業

平成19年度から9ヶ年の継続事業で進めており、最終年度となる今年度は、配水施設詳細設計修正業務などを予定しています。

### ▼災害復旧事業

東日本大震災に伴う災害復旧事業として、災害復旧事業の一部保留解除による送・配水管等布設・布設替工事、国、県、市等関係団体の災害復旧事業に係る送・配水管等移設工事などを予定しています。

### ▼蛇田浄水場移転復旧事業

東日本大震災により被災した蛇田浄水場の機能を須江山浄水場へ移転する事業として、平成24年度から5ヶ年の継続事業で進めており、須江山浄水場及び鹿又取水場水処理設備工事、須江山浄水場浄水処理施設築造工事・管理業務などを予定しています。

### ▼改良事業

主に県、関係市の道路改良や下水道工事などと並行して、石綿セメント管を含む老朽配水管の布設替工事や給水改善としての配水管布設替工事を予定するとともに、平成19年度から全面的に採用している耐震管のNS形ダクトイル鑄鉄管を布設することにより、施設の耐震強化を図ります。

### ▼漏水防止対策

平成27年度の漏水防止対策基本計画により、各種漏水防止対策を実施します。

### ▼防災対策

非常用飲料水ポリ袋を追加備蓄し、応急給水資器材の充実を図ります。

### ▼水質対策

原水水質の変化に対応するため、粉末活性炭の注入を実施します。

## 水道企業団からのお知らせ

# 春号

event  
attention  
news  
information

### 水道の工事はどうしたらいいの？

水道の新設、改造、修繕などの給水装置工事は、企業団が指定する「指定給水装置工事事業者」だけが行うことができ、資格のない事業者や個人が、給水装置工事を行うことは違法です。

今後、工事の予定がある方は、指定給水装置工事事業者へお問い合わせください。

【問】給水装置課 ☎96・6707

### 使用者名義人の確認をお願いします

水道使用水量等のお知らせ(検針票)に記載されている使用者名義が、婚姻や死亡などの理由で、現在使用している方、または料金をお支払いになる方のお名前と異なっていますか。

名義が異なる場合は、名義変更の手続きが必要となります。手続きは電話でできますので、お客様番号をご確認のうえ、お客様センターまでご連絡願います。

なお、下水道を使用されている方は、水道の使用人名義を変更することにより、併せて下水道の使用人名義も変更になります。

### 【問】石巻地方広域水道企業団

お客様センター

☎96-4955

### 震災移転時に加入金が免除されます

給水装置工事の特例措置として、東日本大震災で被災により移転されるお客様の負担軽減を図るため、加入金免除に係る要件の一部を平成33年3月31日までの10年間について緩和いたします。

これにより平成23年3月11日以降に申請された給水装置工事で、給水区域内で、被災した場所の給水装置を廃止し、移転先の居住地で、新たに給水装置を設置する際に必要となる加入金が



免除になります。

ただし、建売住宅や中古住宅を購入した場合は、免除の対象とはなりません。

また、要件に該当するお客さまですでに加入金をお支払い済みの場合は還付いたしますので、給水装置の工事を行った指定給水装置工事業者等へお問い合わせください。

【問】給水装置課 ☎95-6707

水道料金のお支払いは、便利で、**確実な口座振替をご利用ください**

水道料金の口座振替（自動払込み）は、お客さまが指定した金融機関の預金口座から、自動的に支払われるため、支払時期や時間を気にすることなく、とても便利です。

口座振替の申込みについては、石巻地方広域水道企業団お客さまセンター、石巻市並びに東松島市内に本支店のある金融機関・郵便局の窓口で手続きすることができます。

なお、口座振替日は毎月22日、振替不能となった場合は、翌月の11日に再振替を行います。（当日が金融機関等の休業日の場合は翌営業日となります。）

【問】石巻地方広域水道企業団

お客さまセンター

☎95-49555

### 水道週間行事の一部中止について

東日本大震災の被害から、一日でも早く安心・安全な水道水の安定供給体制を構築するために、復旧・復興事業に重点を置くこととしており、蛇田浄水場移転復旧事業をはじめとする各事業を、迅速かつ着実に進めているところです。

このような状況ですので平成27年度についても、水道週間関係行事の一部を中止することにしました。

水道週間行事を楽しみにされていた多くの皆様には、誠に申し訳ございませんが、ご理解願います。

### ◆中止する行事

- ・ 水道施設見学会（小学4年生対象）
- ・ 水道フェスタ
- ・ 水源涵養林植樹事業
- ・ 水道施設一般公開
- ・ 一日水道事務局長の委嘱

【問】経営企画課 ☎95-2847



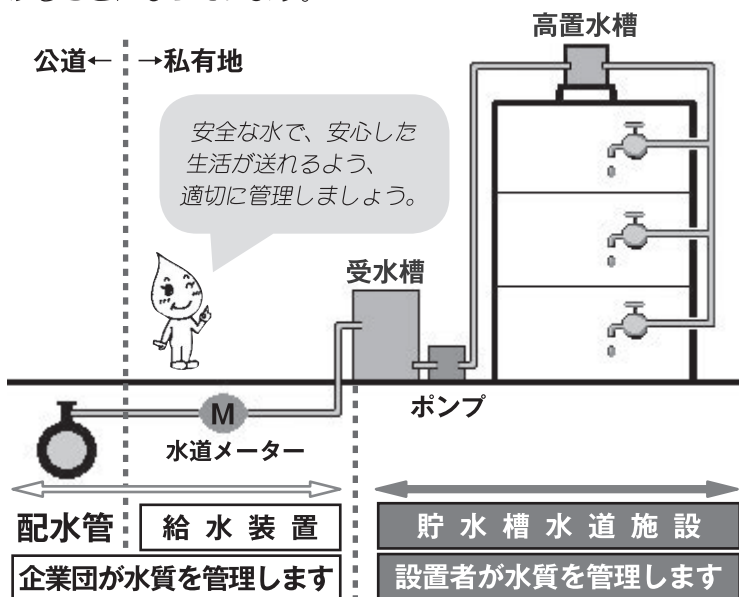
【健康のため水を飲もう推進運動より】

## 貯水槽水道の管理について

貯水槽水道とは、企業団から供給される水をいったん貯水槽（受水槽・高置水槽）に受けた後、建物の利用者に供給する施設の総称をいいます。

その貯水槽の管理が不十分な場合は、ゴミや異物の混入、さびの発生などによって、汚染されることがあります。

このため、貯水槽設置者の方は日常的な管理のほか、貯水槽の定期点検・清掃を実施し、定期検査を受けることになっています。



### ▼貯水槽の清掃

水槽の清掃を1年に1回定期的に行ってください。

### ▼貯水槽の点検

水槽の点検等、有害物、汚染物によって、水が汚染されるのを防止するために必要な措置を行ってください。

※受水槽等は設置者の所有です。清掃や点検費用等は、設置者の負担となります。

（水道法及び企業団給水条例により、設置者自らが管理することになっています。）

【問】給水装置課 ☎95-6707



# 休日の当番店

月	日	曜日	石 巻 市					東 松 島 市	
			旧石巻地区	牡鹿地区	河南地区	河北地区	桃生地区		北上地区
4	4	土	㈱ミヤケン 25-3077	㈱河南水道工業所 72-2226	㈱高橋施工 62-0027	㈱榮興業 76-1140	㈱相沢住設 67-3066	佐藤建設 ㈱ 57-2811	㈱東邦管工 82-3060
	5	日	㈱晃和工業 96-6651	㈱河南水道工業所 72-2226	㈱高橋施工 62-0027	㈱榮興業 76-1140	㈱相沢住設 67-3066	佐藤建設 ㈱ 57-2811	㈱東邦管工 82-3060
	11	土	㈱大川屋本店 96-2325	㈱橋本建設 73-2161	㈱高橋施工 62-0027	㈱榮興業 76-1140	㈱相沢住設 67-3066	佐藤建設 ㈱ 57-2811	㈱丸一建設 87-2276
	12	日	㈱ミヤケン 25-3077	㈱橋本建設 73-2161	㈱高橋施工 62-0027	㈱榮興業 76-1140	㈱相沢住設 67-3066	佐藤建設 ㈱ 57-2811	㈱丸一建設 87-2276
	18	土	㈱晃和工業 96-6651	㈱ハシユウ設備工業 73-4090	㈱高橋施工 62-0027	㈱榮興業 76-1140	㈱相沢住設 67-3066	佐藤建設 ㈱ 57-2811	㈱東邦管工 82-3060
	19	日	㈱大川屋本店 96-2325	㈱ハシユウ設備工業 73-4090	㈱高橋施工 62-0027	㈱榮興業 76-1140	㈱相沢住設 67-3066	佐藤建設 ㈱ 57-2811	㈱東邦管工 82-3060
	25	土	㈱ミヤケン 25-3077	㈱河南水道工業所 72-2226	㈱高橋施工 62-0027	㈱榮興業 76-1140	㈱相沢住設 67-3066	佐藤建設 ㈱ 57-2811	㈱丸一建設 87-2276
	26	日	㈱晃和工業 96-6651	㈱河南水道工業所 72-2226	㈱高橋施工 62-0027	㈱榮興業 76-1140	㈱相沢住設 67-3066	佐藤建設 ㈱ 57-2811	㈱丸一建設 87-2276
5	29	水	㈱ミヤケン 25-3077	㈱橋本建設 73-2161	㈱高橋施工 62-0027	㈱榮興業 76-1140	㈱相沢住設 67-3066	佐藤建設 ㈱ 57-2811	㈱東邦管工 82-3060
	2	土	㈱大川屋本店 96-2325	㈱橋本建設 73-2161	㈱高橋施工 62-0027	㈱阿部土建 76-2251	㈱相沢住設 67-3066	佐藤建設 ㈱ 57-2811	㈱東邦管工 82-3060
	3	日	㈱大川屋本店 96-2325	㈱橋本建設 73-2161	㈱高橋施工 62-0027	㈱阿部土建 76-2251	㈱相沢住設 67-3066	佐藤建設 ㈱ 57-2811	㈱東邦管工 82-3060
	4	月	㈱晃和工業 96-6651	㈱ハシユウ設備工業 73-4090	㈱高橋施工 62-0027	㈱阿部土建 76-2251	㈱相沢住設 67-3066	佐藤建設 ㈱ 57-2811	㈱丸一建設 87-2276
	5	火	㈱ミヤケン 25-3077	㈱ハシユウ設備工業 73-4090	㈱高橋施工 62-0027	㈱阿部土建 76-2251	㈱相沢住設 67-3066	佐藤建設 ㈱ 57-2811	㈱丸一建設 87-2276
	6	水	㈱大川屋本店 96-2325	㈱ハシユウ設備工業 73-4090	㈱高橋施工 62-0027	㈱阿部土建 76-2251	㈱相沢住設 67-3066	佐藤建設 ㈱ 57-2811	㈱丸一建設 87-2276
	9	土	㈱晃和工業 96-6651	㈱ハシユウ設備工業 73-4090	㈱高橋施工 62-0027	㈱阿部土建 76-2251	㈱相沢住設 67-3066	佐藤建設 ㈱ 57-2811	㈱丸一建設 87-2276
	10	日	㈱晃和工業 96-6651	㈱ハシユウ設備工業 73-4090	㈱高橋施工 62-0027	㈱阿部土建 76-2251	㈱相沢住設 67-3066	佐藤建設 ㈱ 57-2811	㈱丸一建設 87-2276
	16	土	㈱ミヤケン 25-3077	㈱河南水道工業所 72-2226	㈱高橋施工 62-0027	㈱阿部土建 76-2251	㈱相沢住設 67-3066	佐藤建設 ㈱ 57-2811	㈱東邦管工 82-3060
	17	日	㈱ミヤケン 25-3077	㈱河南水道工業所 72-2226	㈱高橋施工 62-0027	㈱阿部土建 76-2251	㈱相沢住設 67-3066	佐藤建設 ㈱ 57-2811	㈱東邦管工 82-3060
	23	土	㈱大川屋本店 96-2325	㈱橋本建設 73-2161	㈱高橋施工 62-0027	㈱阿部土建 76-2251	㈱相沢住設 67-3066	佐藤建設 ㈱ 57-2811	㈱丸一建設 87-2276
6	24	日	㈱大川屋本店 96-2325	㈱橋本建設 73-2161	㈱高橋施工 62-0027	㈱阿部土建 76-2251	㈱相沢住設 67-3066	佐藤建設 ㈱ 57-2811	㈱丸一建設 87-2276
	30	土	㈱晃和工業 96-6651	㈱ハシユウ設備工業 73-4090	㈱高橋施工 62-0027	㈱阿部土建 76-2251	㈱相沢住設 67-3066	佐藤建設 ㈱ 57-2811	㈱東邦管工 82-3060
	31	日	㈱晃和工業 96-6651	㈱ハシユウ設備工業 73-4090	㈱高橋施工 62-0027	㈱阿部土建 76-2251	㈱相沢住設 67-3066	佐藤建設 ㈱ 57-2811	㈱東邦管工 82-3060
	6	土	㈱ミヤケン 25-3077	㈱河南水道工業所 72-2226	㈱高橋施工 62-0027	㈱榮興業 76-1140	㈱相沢住設 67-3066	佐藤建設 ㈱ 57-2811	㈱丸一建設 87-2276
	7	日	㈱ミヤケン 25-3077	㈱河南水道工業所 72-2226	㈱高橋施工 62-0027	㈱榮興業 76-1140	㈱相沢住設 67-3066	佐藤建設 ㈱ 57-2811	㈱丸一建設 87-2276
	13	土	㈱大川屋本店 96-2325	㈱橋本建設 73-2161	㈱高橋施工 62-0027	㈱榮興業 76-1140	㈱相沢住設 67-3066	佐藤建設 ㈱ 57-2811	㈱東邦管工 82-3060
	14	日	㈱大川屋本店 96-2325	㈱橋本建設 73-2161	㈱高橋施工 62-0027	㈱榮興業 76-1140	㈱相沢住設 67-3066	佐藤建設 ㈱ 57-2811	㈱東邦管工 82-3060
	20	土	㈱晃和工業 96-6651	㈱ハシユウ設備工業 73-4090	㈱高橋施工 62-0027	㈱榮興業 76-1140	㈱相沢住設 67-3066	佐藤建設 ㈱ 57-2811	㈱丸一建設 87-2276
21	日	㈱晃和工業 96-6651	㈱ハシユウ設備工業 73-4090	㈱高橋施工 62-0027	㈱榮興業 76-1140	㈱相沢住設 67-3066	佐藤建設 ㈱ 57-2811	㈱丸一建設 87-2276	
27	土	㈱ミヤケン 25-3077	㈱河南水道工業所 72-2226	㈱高橋施工 62-0027	㈱榮興業 76-1140	㈱相沢住設 67-3066	佐藤建設 ㈱ 57-2811	㈱東邦管工 82-3060	
28	日	㈱ミヤケン 25-3077	㈱河南水道工業所 72-2226	㈱高橋施工 62-0027	㈱榮興業 76-1140	㈱相沢住設 67-3066	佐藤建設 ㈱ 57-2811	㈱東邦管工 82-3060	

※休日とは、土・日・祝日をさします。

※宅地内修繕は上記の「休日の当番店」掲載以外の指定給水装置工事事業者でも可能です。

※道路からの漏水等に緊急で対応することを優先する場合があります。

♡クイズ応募はがきから♡

◆「広報広域すいどう」を読み子供たちが水の大切さを作文や絵に表現しているのを見て、日頃気を付けるようにしているが、シャワーや食器を洗う時などもっと水を大切に使うていくことを考えさせられました。いつもおいしい水をありがとうございます。  
(石巻市貞山 Eさん 36才)

◆「特集」水道に関する作品コンクール2014を我が家の子ども達と読ませて頂きました。今春、小学校へ入学する長女は、「小学生のお兄ちゃん、お姉ちゃん達、お話し書くの上手だね。」と真剣になって私が読む入賞者の方々の作文に、目を傾けておりました。  
震災時の記憶は全くない長女ですが、今回の「すいどう」の特集を通して、本人なりに水の大切さについて理解しようとする姿に、我が子の成長を恒常に見る事ができました。  
(石巻市給分浜 Yさん 33才)

◆入浴後のお湯はすぐに流さず次の日まで浴槽に残しておきます。洗濯はもちろん、玄関やベランダの掃除に使用し無駄の無い様に使いきります。震災後から毎日続けている唯一のことです。  
(東松島市小松 Tさん 35才)

◆「つなげよう水のおいしさ未来まで」本当にそう思います。いつまでもおいしい水が飲めるように、身近な所から色々な気をつけていきたいと思えます。  
(東松島市矢本 Tさん 54才)

◆キレイな水をありがとうございます。  
(石巻市美園 Mさん 38才)

たくさんのお便り  
ありがとうございました。



☆すいどうクイズにチャレンジしよう☆

問題 須江山浄水場の完成後は石巻市と東松島市を併せて約何万人に水を供給することができのでしょうか？

- ① 8万人      ② 14万人      ③ 18万人

応募方法 ハガキに答え(番号)とあなたの住所・氏名・年齢・電話番号を書いて応募してください。

応募先 〒986-0861石巻市蛇田字新上沼116番地 石巻地方広域水道企業団「すいどうクイズ」係

締め切り 平成27年4月30日(木)当日消印有

賞品 正解者の中から抽選で10名の方に、図書カード(千円分)をプレゼントいたします。

※ お客さまからいただいた個人情報は、賞品の発送及び「読者のみなさんより」のコーナーのみに使用するもので、お客さまの承諾なく第三者に提供することはありません。

※ 当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。また、クイズのほかに水道に関するご意見、ご要望、広報の感想などもお待ちしております。

前回の答え

前号すいどうクイズの正解は②未来でした。

正解者71名の中から厳正な抽選を行いました。

企業団オフィシャルホームページ

広報紙で掲載したお知らせのほか、放射性物質の測定結果など、最新情報を公開しています。

また、パソコン、タブレット、スマートフォンなど、ご使用の環境に応じてホームページを快適にご利用いただけます。

ぜひアクセスしてみてください。

<http://www.ishikousui.or.jp>

表紙より

長く寒い冬が終わり、花々が咲きはじめ、待ち遠しかった暖かい春の訪れを感じるようになりました。

寒さに負けず外で元気に遊んでいた子供たちも、ポカポカとした陽だまりの下で、汗をかきながら遊んでいます。

遊んだ後には、上手に手洗い、うがいでできたかな？

ゴクゴクとお水を飲んで水分補給をして下さい！



たくさん笑顔のプレゼントありがとう！

平成27年度

# 水道に関する 作品コンクール 開催します

小・中学生の皆さんに、水道の大切さと水道事業に関心を持って頂き、理解を深めて頂くため、今年も水道に関する作品コンクールを開催します。

作品のテーマは、生命の維持、日常生活に欠かすことのできない「水・水道」です。

皆さんからのたくさんのご応募をお待ちしています。

作品  
募集

## 募集作品

作文、標語、習字、図画・ポスター

## 対象

石巻市並びに東松島市内の小・中学生

※応募要項の詳細は、4月下旬に各学校へ  
お知らせします。

【問】経営企画課 ☎95-2847

小・中学生のみならず、入賞を目指して頑張るね！

## お引っ越しの手続きはお済みですか？

3月、4月は就職や転勤、入学などに伴い、水道の使用開始や中止の申込みが多くなり、お申し込み当日にお伺いできない場合があります。使用開始や中止の日が決まりましたら、**希望日の5日位前まで**にご連絡をお願いします。



### 新たに使用される場合

入居先に置いてある「水道をご使用されるお客様へ」に記載されているお客様番号・新たに使用される住所・氏名・電話番号・使用を開始する日をご確認のうえ、ご連絡願います。

### 使用をやめる場合

水道使用水量等のお知らせ（検針票）、または納入通知書に記載されている、お客様番号・住所・氏名・電話番号、使用をやめる日・転出先の住所を確認します。また、水道料金等の精算がありますので、お支払い方法をご確認のうえ、ご連絡願います。

### インターネットで 使用開始・中止の申し込みが出来ます

インターネットで申し込みする場合は、石巻地方広域水道企業団ホームページまたはQRコードからアクセスしてください。

インターネットによる申し込みの際は、手順や画面上の注意事項をご確認のうえご利用ください。 URL <http://www.ishikousui.or.jp>



【問】石巻地方広域水道企業団お客さまセンター ☎96-4955

広報広域

水いどう

平成27年4月1日発行

編集・発行

石巻地方広域水道企業団

〒986-0861 宮城県石巻市蛇田字新上沼 116 番地

☎(0225) 95-2847